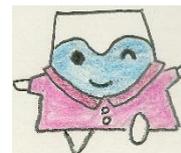




# いずみ野

<https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/izumino/>

令和6年1月31日



学校教育目標 「自分が好き 友だちが好き 学校が好き このまちが好き」

～心豊かに学び合い、ともによりよく生きようとする子～

## PINK SHIRT DAY ～お互いを尊重する～

副校長 小野 幹雄

学校だよりの巻頭言を書くにあたり、過去の学校だより2月号を見返していると、PINK SHIRT DAYのお話の数々。ふと、4月に着任した時も5年生の児童から「ピンクシャツデーを知っていますか。」と尋ねられたことを思い出しました。

PINK SHIRT DAY。「ピンク色のシャツを着て登校した男子生徒が、いじめられた。」この事実を知った2人の学生が、「いじめなんて、もう、うんざりだ!」「アクションを起こそう!」と訴え、それに賛同した学生たちがピンク色のシャツや小物を身につけ登校したことで、学校中がピンク色に染まりました。いじめに対して、言葉や暴力でなく、行動で意思表示をしようと立ち上がったという活動により、その学校では、いじめがストップしたそうです。それ以降、2月の最終水曜（今年は2月28日）がピンクシャツデーとなり、いじめ反対のメッセージが世界中で表明されています。神奈川県では2月を、「いじめストップ!」を掲げる「ピンクシャツデー月間」となっています。このピンクシャツデーの取組は、子どもたち一人ひとりの個性を大切に、お互いを尊重しながら生活することのヒントが込められています。そこで、「お互いを尊重する」という視点で1月の子どもたちの様子を振り返ってみました。

1～2月は、阿久和小学校の子どもたちが、朝から本校に来て授業を受け、給食を食べる一日交流を実施しています。これは、4月の統合に向けて、①阿久和小の子どもたちが朝の時間の登校を体験できるように。②学校生活の中で、子どもたちがお互いの学校で過ごしてきたリズムやルールにギャップが起らないよう、4月から安心して学校生活を送ることができるよう。③子どもたちが4月から顔見知り仲良くできるようにと考えた取組です。

1・3・6年生は、もうすでに一日交流は終わりましたが、その活動の様子を見ていると、相手のことを知ろうとし、中休みにはずっと仲が良かったのではないかと思えるくらい、一緒に楽しく遊んでいました。一たび交われれば、旧知の仲のように過ごす子どもたちの姿を見て、いずみ野小の子どもたちも阿久和小の子どもたちも、ともに素敵でした。

4月から始まる新しいいずみ野小学校でも、「いじめストップ!」「お互いを尊重する」という PINK SHIRT DAY の理念を継続してほしいと思います。



昇降口の掲示板に貼ってあります。